

分娩にかかる入院費用の概算について(ご案内)



1. 分娩にかかる入院費用(分娩料、LDR使用料、お産セット料及び新生児介補料を含む)

(1) 正常分娩に関する入院費用は、時間帯により下表のとおりとなります。

出産の時間帯	正常分娩の場合	
	入院期間	入院費用
時間内(6:00～17:00)	5～7日	約66万円～
時間外(17:00～22:00 及び6:00～8:30)	5～7日	約69万円～
深夜(22:00～6:00)	5～7日	約72万円～

※無痛分娩をご希望の方は、別途15万円となります。

(2) 帝王切開等に関する入院費用は、健康保険を使用し約10日間入院した場合
約67万円となります。

- ※1 上記料金についてはあくまで概算額であり、入院期間や診療内容により増減する場合があります。
- ※2 新生児介補料は、新生児に対する保育介助料/室料・コットン使用等に関する費用として、1人1日当たり15,300円をいただいております。(上記(1)の金額に含みます)
- ※3 上記料金には「産科保障制度」の加入料金が含まれています。
- ※4 「出産一時金」を入院費の支払に充てられます(出産一時金の直接払い制度利用に関する合意確認書の記載が必要です)。
- ※5 出産状況によって追加費用が掛かる場合があります。

2. その他の費用

- (1) ご希望により、有料個室(1日11,000円または1日14,300円 消費税込)のお部屋をご利用いただけます。
- (2) 40歳以上の初産婦の方、22週から32週未満の早産の方、子宮内胎児発育遅延の方等は、ハイリスク分娩管理加算(健康保険3割負担の場合で1日9,600円)が別途加算されます。

3. 産科担当医師、助産師の配置等について

- (1) 産科担当医師 18人 助産師の配置 18人
- (2) 昨年の分娩件数 295件(2021年4月～2022年3月)